

コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ部門 3D図形作成上の注意点

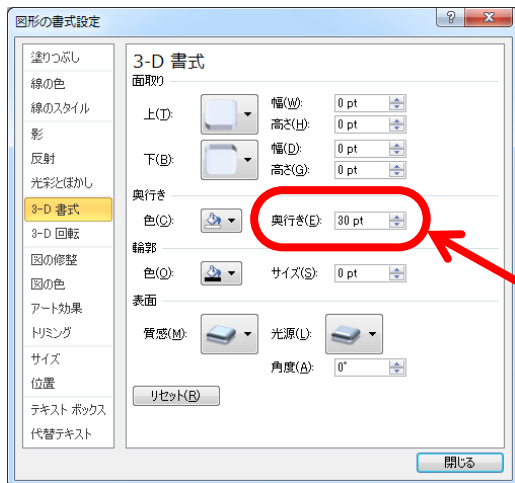
試験問題概要の「練習問題」の解答に当たり、3D図形が出題される課題においては、Word2010で作成する場合、「奥行き」を20pt、30pt程度に設定して作成すること。

なお、実際の試験では、受験会場で指示される奥行きポイント数に従うこと。

また、Word2007以下のバージョンで作成する場合、3D効果を設定した時点で、奥行きがあることが確認できる設定であれば、特に奥行きを設定する必要はないものとする。

例：Word2010で
解答する場合

奥行き：0pt から、20pt、30pt 等に設定し、
3Dの奥行きを出すこと。



例：Word2007で
解答する場合

